

中泊町 平成22年度 財政健全化判断比率の状況					実質公債費比率						
比率の状況	区分	比率(%)	早期健全化基準(%)	財政再生基準(%)	区分	決算額(単位:千円、%)			左の内訳(単位:千円)		
						平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	実質赤字比率	-	14.85	20.00	分子	公債費充当一般財源額(繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く)	1,562,850	1,455,218	1,328,135	の内訳	H22決算額
	連結実質赤字比率	1.38	19.85	35.00		満期一括地方債の1年当たりの元金償還に相当するもの(年度割相当額等)				水道事業特別会計	28,692
	実質公債費比率	17.1	25.0	35.0		公営企業債の財源に充てたと認められる繰出金	57,311	63,126	66,349	漁業集落排水事業	11,070
	将来負担比率	119.8	350.0			一部事務組合等の起こした地方債の償還に充てたと認められる繰出金	96,177	94,492	47,819	農業集落排水事業	22,072
				債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの		2,658	2,579	2,501	国民健康保険(診療施設)	4,515	
				一時借入金利子		2,135	1,343	1,267	の内訳	H22決算額	
実質赤字比率					分母	災害復旧費等に係る基準財政需要額	697,380	668,771	625,346	国営事業等に対する負担金	2,433
区分	決算額(単位:千円、%)	備考		災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元利償還金に係るものに限る)		6,689	6,689	6,689	利子補給に係るもの	68	
繰上充用額	A	0		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費		245,819	181,531	153,217			
支払繰延額	B	0		事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費(準元利償還金に係るものに限る)		11,028	12,660	15,250			
事業繰越額	C	0		密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金		7,035	7,185	7,239			
標準財政規模	D	5,236,893		密度補正により基準財政需要額に算入された準元利償還金(地方債の元利償還額を基礎として算入されたものに限る)							
実質赤字比率 A~Cの計÷D	-			小計 = ~ の計 - ~ の計	A	753,180	739,922	638,330			
				標準財政規模		4,892,909	4,992,032	5,236,893			
連結実質赤字比率						小計 = - ~ の計	B	3,924,958	4,115,196	4,429,152	
会計区分	会計名	決算額(単位:千円、%)	実質収支又は資金剰余・不足額	資金不足比率	単年度実質公債費比率 A÷B×100			C	19.18950	17.98024	14.41201
一般会計等	一般会計	108,894			実質公債費比率(3ヵ年平均) H20~H22のCの合計÷3			17.1			
公営企業会計	法適用企業	水道事業	271,375	-	将来負担比率						
	法非適用企業	漁業集落排水事業	359	-	区分	決算額(単位:千円、%)			左の内訳(単位:千円)		
その他の特別会計		農業集落排水事業	455	-	平成22年度末 一般会計の地方債現在高	10,724,399			の内訳	決算額	
		国民健康保健(事業勘定)	66,317		債務負担行為に基づく支出予定額	17,048			水道事業特別会計	336,026	
		国民健康保健(診療施設勘定)	398,154		特別会計の地方債の元金に対する一般会計等の負担見込額	904,079			漁業集落排水事業	223,875	
		老人保健事業	0		組合等の地方債の元金償還に対する負担見込額	133,666			農業集落排水事業	306,045	
		介護保健事業	4,326		退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額	2,030,094			国民健康保険(診療施設)	38,133	
		特別養護老人ホーム 静和園事業	6,330		設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額	0					
	後期高齢者医療	49		連結実質赤字額	72,683						
	連結実質収支	A	72,683	組合等の連結実質赤字相当額に対する負担見込額	484,432						
	連結実質赤字(Aが赤字の場合のみ、Aの絶対値)	B	72,683	平成22年度末の充当可能基金現在高	659,237						
	標準財政規模	C	5,236,893	特定の歳入見込額	758,192						
	連結実質赤字比率 B÷C×100	1.38		地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額	7,641,175						
実質赤字額、連結実質赤字額がない場合、比率は「-」表示となる。					分子 小計 = ~ の合計 - ~ の合計	A	5,307,797				
					標準財政規模		5,236,893				
					算入公債費('3 実質公債費比率、 ~ の計)		807,741				
					分母 小計 = -	B	4,429,152				
					将来負担比率 A÷B×100	119.8					